

令和5年度第1回 墨田区障害者施策推進協議会 議事要旨

日 時 令和5年8月31日（木） 午前10:00～10:45

場 所 123会議室 12階

1. 開 会

2. 議 題

- (1) 「第5期墨田区障害者行動計画」令和4年度事業実績、令和5年度事業計画について
- (2) 精神障害者地域生活支援協議会の報告について
- (3) 「現状・アンケート結果・施策体系案」について
- (4) 「第6期墨田区障害者行動計画」の策定について

3. 閉 会

<資料>

■議題（1）

- ・資料1 「第5期墨田区障害者行動計画」
令和4年度事業実績、令和5年度事業計画 （概要版）
- ・資料2 「第5期墨田区障害者行動計画」
令和4年度事業実績、令和5年度事業計画

■議題（3）

- ・資料3 現状・アンケート結果・施策体系案

■議題（4）

- ・資料4 墨田区障害者福祉総合計画の考え方について

●墨田区障害者施策推進協議会委員名簿

(敬称略)

氏名	会長	所属	出欠
庄司 道子		墨田区障害者団体連合会	出席
三宅 裕		墨田区障害者団体連合会	〃
浅岡 ミサ子		墨田区障害者団体連合会	〃
荘司 康男		墨田区障害者団体連合会	〃
菊池 昌子		墨田区障害者団体連合会	〃
三浦 八重子		墨田区障害者団体連合会	〃
八代 純子		墨田区知的障害者相談員	〃
小久保 明		墨田区身体障害者相談員	〃
鎌形 由美子	○	墨田区社会福祉協議会	〃
伊藤 正廣		墨田区民生委員・児童委員協議会	〃
塩塚 靖基		障害福祉サービス事業者	〃
加藤 ひろき		墨田区議会議員	〃
小林 しょう		墨田区議会議員	〃
加納 進		墨田区議会議員	〃
遠藤 ミホ		墨田区議会議員	〃
井上 ノエミ		墨田区議会議員	〃
甲斐 まりこ		墨田区議会議員	〃
朝日 滋也		東京都立墨田特別支援学校長	欠席
松井 隆		特別支援学級設置中学校代表(本所中学校長)	〃
小野寺 信明		墨田公共職業安定所 雇用開発部長	出席
杉下 由行		墨田区保健所長	〃

<事務局出席者>

福祉保健部長

墨田区保健衛生担当部長

厚生課長

学務課長

保健予防課長

障害者福祉課長

障害者福祉課・保健予防課各担当係長及び主査

1. 開 会

福祉保健部長あいさつ

事務局より協議会の概要説明

2. 議 題

(1) 「第5期墨田区障害者行動計画」令和4年度事業実績、令和5年度事業計画について

《資料1、資料2に沿って事務局より説明（省略）》

(2) 精神障害者地域生活支援協議会の報告について

《資料なし 事務局より口頭説明（省略）》

(3) 「現状・アンケート結果・施策体系案」について

《資料3に沿って事務局より説明（省略）》

(4) 「第6期墨田区障害者行動計画」の策定について

《資料4に沿って事務局より説明（省略）》

質疑応答

●事務局

事前に頂いた質問については3点です。

御意見①：障害者グループホームの整備・支援体制強化について伺います。重度身体障害者を対象とする、と記載されてますが、知的障害者の方々が高齢化に伴い、身体的にも不自由になります。身体・知的・様々な障害の方が入所できるグループホームを建築していただきたいです。地方の施設から地域に戻ってきた場合の受け皿となると思います。

事務局回答：次期計画を策定する中で、各施設の定員数・利用者数等の現状分析を行いながら、23区の動向、介護保険制度との役割分担に留意しながら、必要な施設整備について、調査・研究していきます。

御意見②：基本となる評価がほぼAで、ちょっと首をかしげます。地域生活にしても、ショート（短期入所施設）も、日中一時も、現状では足りているとは思えません。

事務局回答：事業評価については、上位計画である地域福祉計画と同様の基準で算出しています。A評価は計画どおり進んでいる場合、B評価は、計画に遅れが生じている場合を意味しているため、評価の高低を表すものではありません。なお、前計画策定時に同様のご指摘もいただきました。よって、基本目標ごとに指標を設定しています。この指標で定める目標が達成しているかどうかについては、次回の協議会においてお示しいたします。後段、ショートステイについては、グループホームの整備・支援体制強化支援と併せ

て、ひきふね保育園跡地に整備予定の施設で実施する予定です。整備完了は令和7年度末の予定であり、次期計画に継続して掲載します。日中一時支援については、計画改定の中で現状分析したうえ、不足している場合は、拡充の検討を行います。

御意見③：障害者に対しての施設の割引料金をぜひ実施してほしいです。

事務局回答：区の施設で、区が後援するイベント等を開催する際には、使用料を減免することができますので、お気軽にご相談いただければと思います。

事前にご質問いただいていたことについては以上です。

●会長

追加でのご意見またはご質問がございましたらお願い致します。

●委員

以前からおかしいと思っていたことがあります、言葉の定義についてです。重度障害という言葉は、耳の聞こえない人は含まれているのでしょうか。これは今回の会議で手話通訳者が2人おりますが、もし手話通訳者がいなければ、私は耳が聞こえないので参加は無理です。聞こえない人も重度障害者の中に入れていただいたほうが良いのかなと思いますが、いかがでしょうか。

●事務局

重度障害の定義ということでしょうか。

●委員

それも含まれます。

●事務局

定義のお話ですので、正確なお答えをしたほうが良いと思います。後日、紙で回答させていただきます。

●委員

ぜひ見直していただきたいと思います。よろしく願いいたします。

●会長

他にいかがでしょうか。

●委員

事務局の説明の中で、要望の強い入所施設について、次期計画の中でその必要性について「研究する」という表現があったかと思いますが、研究するという表現は「研究に時間をかける」という意味に受け取れてしまいます。研究ではなくて、盛り込む方向で検討するという表現で説明いただかないと、理解を得られないと思います。文書で正式に回答していただけるのならば結構ですが、そういう趣旨でこちらは要望しているということを、ぜひ念頭に置いていただきたいと思います。

●事務局

入所施設につきましては、グループホームと併せて強い要望をいただいております。今後具体的なサービスの見込み量を設定するにあたり、各施設の定員数と利用登録者について調査しております。調査の結果と、周辺区の状況、また、入所施設から地域移行という内容が国から示されておりますので、そういったことも加味しながら検討していきたいと思っております。

また、ひきふね保育園の跡地に重度身体障害者向けのグループホームの建設を進めております。令和7年度末というのは、行政側では8年の3月を意味するのですが、それを目途に稼働させようと、現在事務を進めております。応募状況等も勘案しながら検討していきたいと思っております。

●会長

他にご質問ございませんか。

●委員

先ほどの事前質問の回答の中で、他の委員からの質問に対する回答で、障害者の施設料に対する減免で、区が後援するイベントを開催する場合には減免適用になりますというご回答をいただいております。これまで、区の考え方としては、後援する条件として、広く区民一般に対して開かれて誰でも参加できるようなものに対して後援を出す、というのが多かったと思いますが、障害者のこうした施設料に対してはなかなかそういうことが困難で、ある程度限定された対象の使われ方になってしまいます。ぜひご理解をいただいた上で、減免の適用をしていただきたいと思います。事実関係も併せて、ご回答をお願いします。

●事務局

区内の施設を減免して使いたいという要望については、障害者団体に限らず、高齢者団体、子どもの団体等から、お声として受けていると聞いております。近年、集会所の利用について一定のルールのもと減免されるというのが全庁的に行われております。それ以

外の、例えば産業会館や曳舟文化センターというところまでは、まだ減免の拡大というのが行われていませんが、皆様からの強い要望をいただいておりますので、関係部署に働きかけをしていきたいと思っております。

●会長

他にいかがですか。

●委員

現状・アンケート結果・施策体系案の13ページで障害児通所支援という数字がありますが、児童発達支援600人台、800人台でとても増えていますが、医療を伴った医療型の発達支援は、現在区内には1つありません。それから、放課後等デイサービスの施設も数が多いですが、医療を伴ったところは2か所で、少ししか見てもらえない状況です。医療型に関しても法案もできたので、墨田区としても場所の確保について進めていただきたいです。

●事務局

いわゆる医療的ケアを伴うようなお子さんの預かる場という質問です。国の指針でも、重度の心身障害の子どもを預かる児童発達支援事業所を必ず1つ設けるように指示されています。資料4にも書いておりますが、重要事項として認識しており、短期的にそういった事業所が墨田区で稼働できるように、補助制度の導入と、中長期的には、受け入れ場所を作ることを併せて検討しているところです。

●会長

いろいろなご質問ありがとうございました。

まだご意見・ご質問はあるかと思っておりますけれども、事務局のほうで、のちほど、メールなどで追記していただければということですので、それではよろしくお願いいたします。

今日は貴重なご意見ありがとうございました。これで閉会にいたします。

以 上